

# 高知県の地震

## 目 次

高知県の地震活動	
震央分布図及び断面図	1
地震概況	1
高知県で震度1以上を観測した地震と各地の震度	2
高知県で震度1以上を観測した地震の震度分布図	3
地震一口メモ	
津波から身を守るために	5

※「高知県の地震」は月1回発行するもので、高知県及びその周辺の地震活動状況をお知らせすると共に、適宜、社会的に関心の高い地震について解説します。また、「地震一口メモ」で地震防災知識等の普及に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査された後に修正されることがあります。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

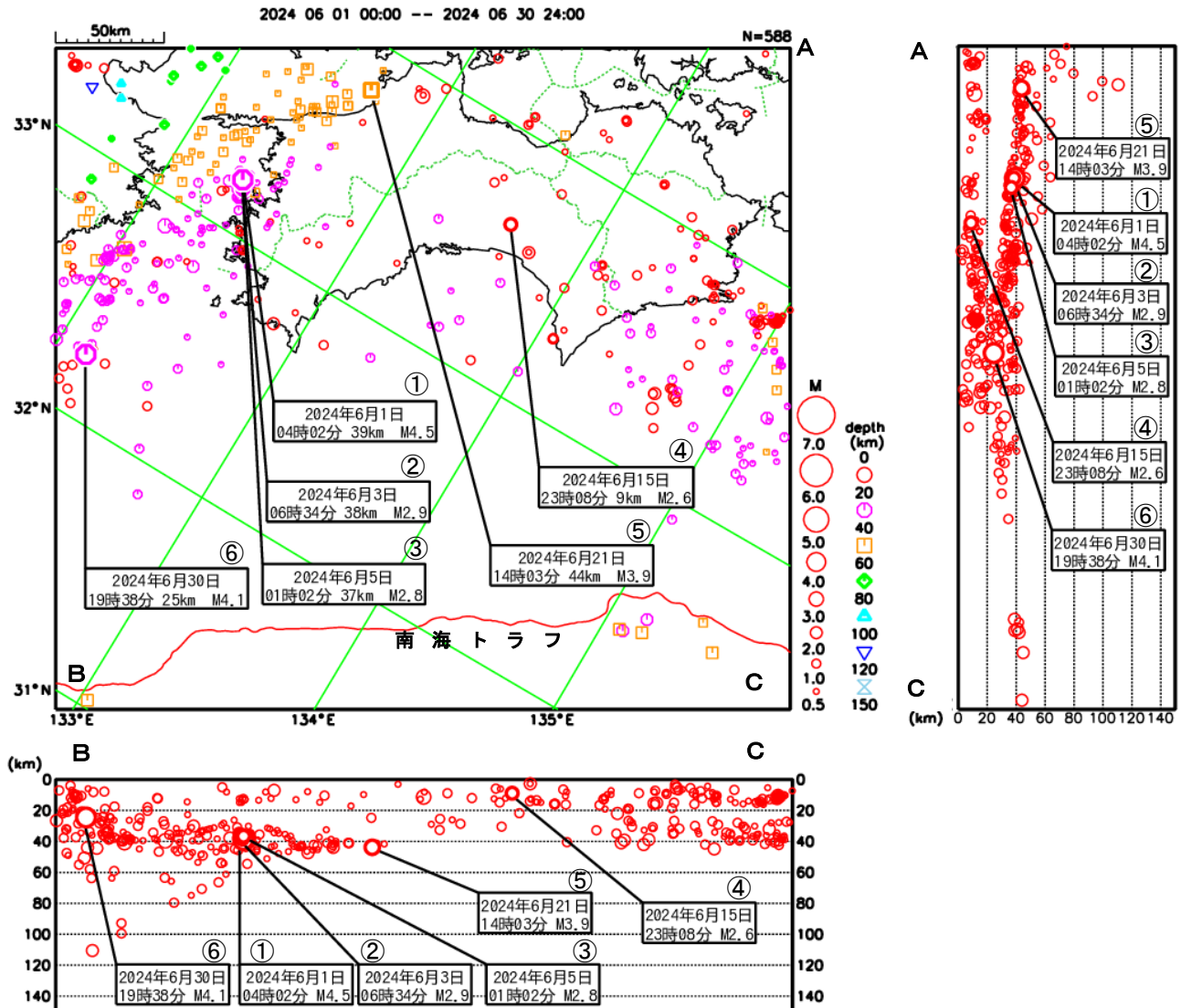
2024年(令和6年)6月

高 知 地 方 気 象 台

# 高知県の地震活動

## 「震央分布図及び断面図」

(2024年6月1日～6月30日)



震央分布図では、地震の規模を示すマグニチュード(M)はシンボルの大きさで表しています。震源の深さはシンボルの形と色を深さに応じて変えて表しています。右上の「N」は図中に表示しているシンボルの数(地震の回数)、右の「depth」は地震の深さの凡例を示しています。

断面図(右図及び下図)は、震央分布図範囲内の地震の北北西-南南東(A-C)方向断面図(右)と西南西-東北東(B-C)方向断面図(下)を表し、それぞれの地震の震源の垂直分布を表しています。

## 「地震概況」

2024年(令和6年)6月に、高知県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は6回でした(前月は13回)。

1日04時02分、豊後水道の地震(深さ39km、M4.5、震央分布図①)により、宿毛市で震度4を観測したほか、県内中部と西部で震度3～1を観測しました。その他に、中国・四国・九州地方で震度3～1を観測しました。

3日06時34分、豊後水道の地震(深さ38km、M2.9、震央分布図②)により、宿毛市で震度1を観測しました。その他に、愛媛県で震度1を観測しました。

5日01時02分、豊後水道の地震(深さ37km、M2.8、震央分布図③)により、宿毛市で震度1を観測しました。

15日23時08分、高知県中部の地震(深さ9km、M2.6、震央分布図④)により、高知市・香美市で震度1を観測しました。

21日14時03分、安芸灘の地震（深さ44km、M3.9、震央分布図⑤）により、高知市・いの町で震度2を観測したほか、県内中部と西部で震度1を観測しました。また、愛媛県で震度3を観測したほか、中国・四国地方で震度2～1を観測しました。

30日19時38分、日向灘の地震（深さ25km、M4.1、震央分布図⑥）により、宿毛市で震度1を観測しました。また、宮崎県で震度3を観測したほか、熊本県、大分県、宮崎県で震度2～1を観測しました。

注) 地震概況にある数字は、「震央分布図」、「地震の表」及び「震度分布図」の番号に対応しています。

## 「高知県で震度1以上を観測した地震と各地の震度」

2024年6月

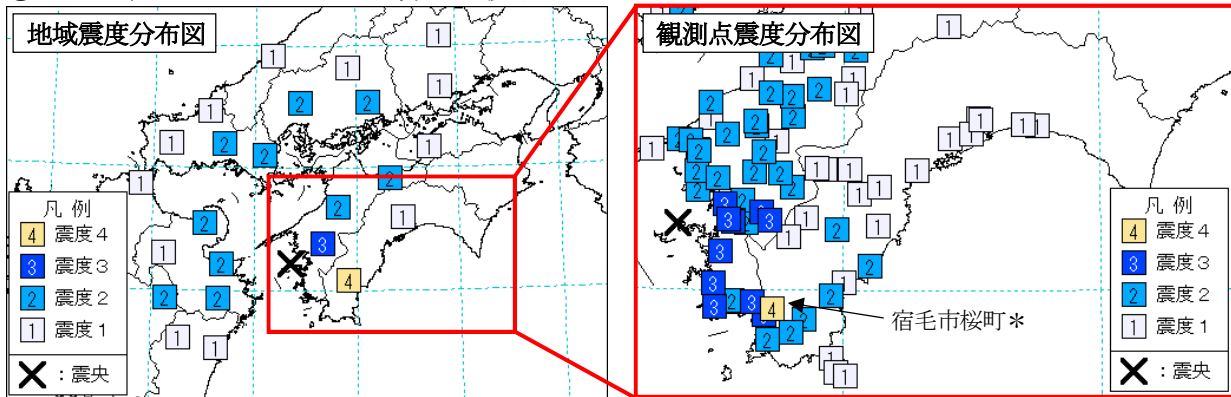
発震時刻（年月日時分） 各地の震度（高知県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード*
① 2024年06月01日04時02分 高知県	豊後水道	33° 12.9' N	132° 21.3' E	39km	M4.5
	震度 4：宿毛市桜町*				
	震度 3：宿毛市片島				
	震度 2：土佐清水市有永、大月町弘見*、三原村来栖野*、四万十市古津賀*、四万十町大正* 黒潮町佐賀*				
	震度 1：高知市本町、高知市春野町芳原、高知市丸ノ内*、土佐市蓮池*、須崎市西糺町* 高知香南市吉川町吉原*、高知香南市夜須町坪井*、土佐清水市足摺岬 土佐清水市松尾*、土佐清水市天神町*、中土佐町大野見吉野*、梶原町広野* 梶原町梶原*、四万十市西土佐江川崎*、四万十町窪川中津川、四万十町十川* 四万十町琴平町*、黒潮町入野、高知津野町力石*				
② 2024年06月03日06時34分 高知県	豊後水道	33° 12.7' N	132° 21.0' E	38km	M2.9
	震度 1：宿毛市桜町*				
③ 2024年06月05日01時02分 高知県	豊後水道	33° 10.9' N	132° 22.8' E	37km	M2.8
	震度 1：宿毛市桜町*				
④ 2024年06月15日23時08分 高知県	高知県中部	33° 38.1' N	133° 36.2' E	9km	M2.6
	震度 1：高知市春野町芳原、香美市土佐山田町岩積*				
⑤ 2024年06月21日14時03分 高知県	安芸灘	33° 48.7' N	132° 39.8' E	44km	M3.9
	震度 2：高知市春野町芳原、いの町上八川*、いの町長沢*				
	震度 1：高知市丸ノ内*、須崎市西糺町*、本山町本山*、土佐町土居*、大川村小松* 越知町越知*、日高村本郷*、いの町脇ノ山*、仁淀川町土居*、仁淀川町森* 仁淀川町大崎*、宿毛市桜町*、四万十町大正*				
⑥ 2024年06月30日19時38分 高知県	日向灘	32° 15.3' N	132° 09.0' E	25km	M4.1
	震度 1：宿毛市桜町*				

注) 観測点名の\*印は、気象庁以外（高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所）の震度観測点です。

# 「高知県で震度1以上を観測した地震の震度分布図」

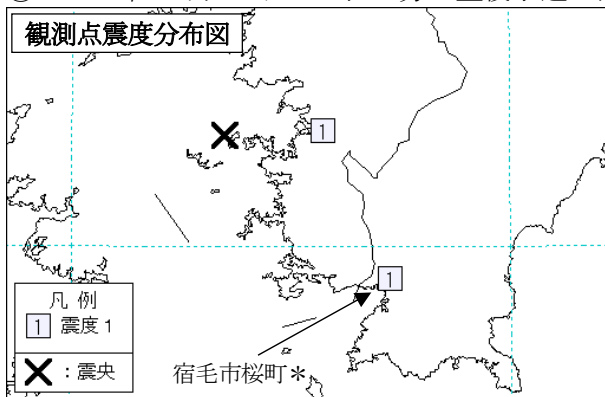
2024年6月

① 2024年06月01日04時02分 豊後水道 深さ39km M4.5

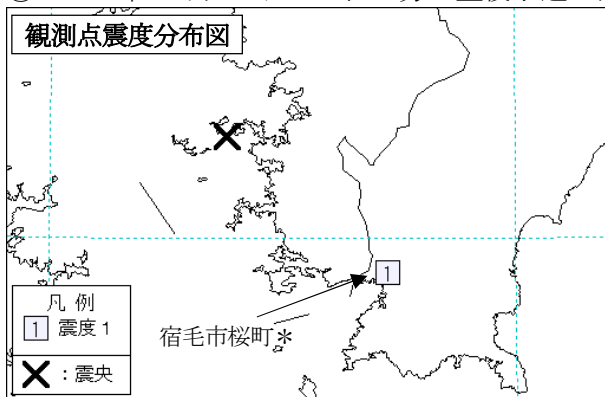


拡大図

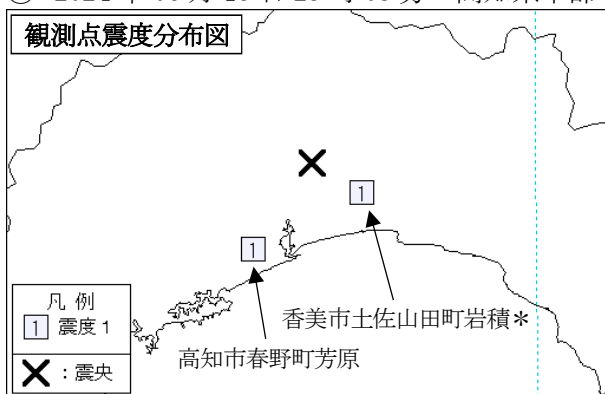
② 2024年06月03日06時34分 豊後水道 深さ38km M2.9



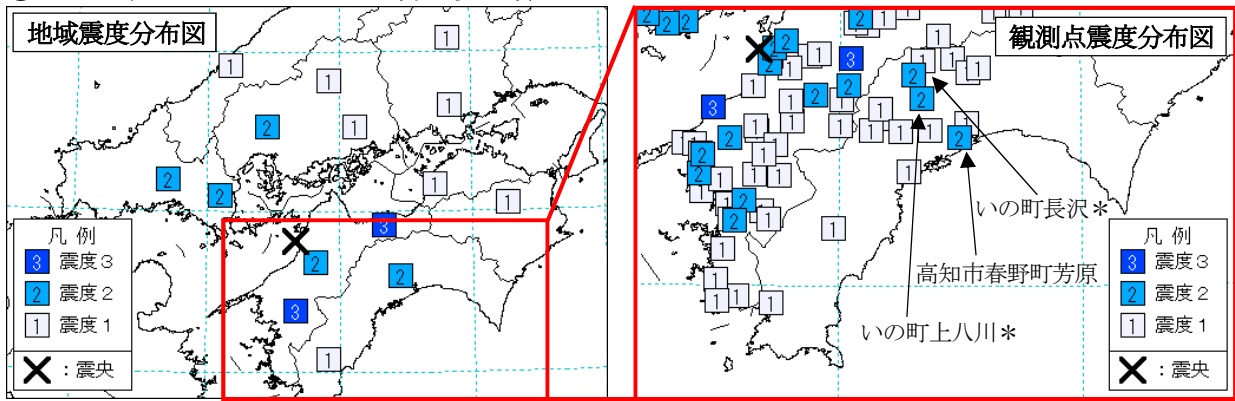
③ 2024年06月05日01時02分 豊後水道 深さ37km M2.8



④ 2024年06月15日23時08分 高知県中部 深さ9km M2.6

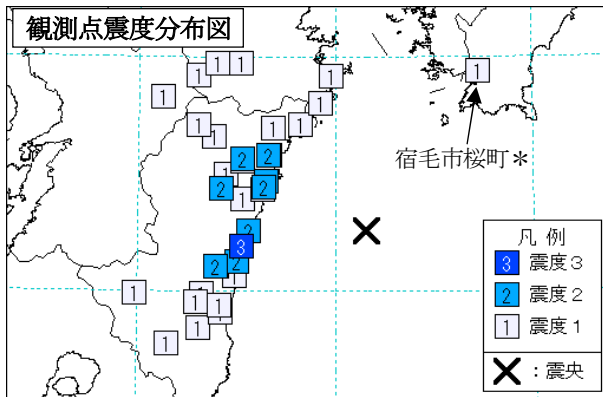


⑤ 2024年06月21日14時03分 安芸灘 深さ44km M3.9



拡大図

⑥ 2024年06月30日19時38分 日向灘 深さ25km M4.1



注) 観測点震度分布図には、県内で最も大きい震度を観測した観測点名を記載しています。

観測点名の\*印は、気象庁以外（高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所）の震度観測点です。

# 「地震一口メモ」

## 津波から身を守るために

夏になり、海水浴やサーフィンなど、海でのレジャーに最適な季節となりました。海での楽しいレジャーの前には、いざというときのお守りに、津波に対する防災行動の確認をしておきましょう。また、ハザードマップ等で、お出かけ先での津波の浸水想定エリアや避難場所を確認することも大切です。

気象庁では地震が発生し、日本沿岸で津波による災害を予想した際に、大津波警報・津波警報・津波注意報（以降、「津波警報等」）を発表します。また、マグニチュード8を超えるような巨大地震に対しては、予想される津波の高さを「巨大」や「高い」という言葉で発表して、非常事態であることを伝えます。もし津波警報等が発表されたら速やかに下図のような防災行動をとってください。

### 【大津波警報・津波警報・津波注意報について】

	予想される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動	避難のポイント
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現		
大津波警報	10m超 10m<予想される津波の 最大波の高さ	巨大	<b>巨大な津波が襲い</b> 、木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、 <b>ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難</b> してください。	震源が陸地に近いと津波警報・注意報が津波の襲来に間に合わないことがあります。強い揺れや弱くても長い <b>揺れを感じたときは、すぐに避難を開始しましょう。</b>
	10m 5m<予想される津波の≤10m 最大波の高さ			
	5m 3m<予想される津波の≤5m 最大波の高さ			
津波警報	3m 1m<予想される≤3m 津波の最大波の高さ	高い	<b>標高の低いところでは津波が襲い</b> 、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、 <b>ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難</b> してください。	津波は沿岸の地形等の影響により、局所的に予想より高くなる場合があります。
津波注意報	1m 20cm≤予想される津波の≤1m 最大波の高さ	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。 <b>海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れて</b> ください。	津波は長い時間 <b>繰り返し襲って</b> きます。津波警報・注意報が解除されるまでは、 <b>避難を続け</b> ましょう。

**津波に対する防災行動は基本的に安全な場所への避難しかありません。**

**下の箇条書き事項にも留意し、まず避難！その後最新の情報を確認するようにしましょう。**

- ・海で強い揺れを感じたとき、または弱くても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、津波警報等を待つことなく、直ちに「より高いところ」を目指して津波から逃げましょう。
- ・揺れを感じていなくても、津波警報等を見聞きしたら、急いで逃げてください。
- ・津波は海岸に近づくにつれて伝わる速さが遅くなりますが、それでもオリンピックの短距離走選手なみの速さですので、津波が海岸にやってきたのを見てから避難を始めたのでは間に合いません。
- ・津波は繰り返し襲って来て、あとから来る津波の方が高くなる場合があります。
- ・避難後は最新の情報を確認し、津波警報等が出ている間は避難を続けてください。

津波による被害のおそれがあるところには、津波避難場所などがわかる標識があります。海の近くに行ったときには、探してみましよう。また、令和2年夏から、準備が整った海水浴場等では「津波フラッグ」によって視覚的に津波警報等の発表をお知らせする取組が始まりました。もし海水浴場等で「津波フラッグ」が振られたり、掲示されるのを見かけたら、速やかに避難を開始してください。



津波フラッグ

- ・津波警報・予報（気象庁ホームページ）

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/37.97/135/&elem=warn&contents=tsunami>

- ・定期刊行物 高知県の地震（高知地方気象台）

<https://www.data.jma.go.jp/kochi/kankoubutsu.html>

